

**製品名: RAGE ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21028**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:43kD;Observed MW:52,58kD

**抗原情報**

遺伝子名	AGER
別名	AGER;RAGE;Advanced glycosylation end product-specific receptor;Receptor for advanced glycosylation end products
遺伝子 ID	177.0
SwissProt ID	Q15109
免疫原	ヒト RAGE の組み換えタンパク質

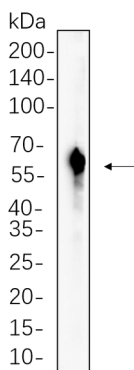
**背景**

細胞局在: [アイソフォーム 1]: 細胞膜; I型膜貫通タンパク質。[アイソフォーム 2]: 分泌型。[アイソフォーム 10]: 細胞膜; I型膜貫通タンパク質。この遺伝子によってコードされる終末糖化産物 (AGE) 受容体は、細胞表面受容体の免疫グロブリンスーパーファミリーの一員です。これは多リガンド受容体であり、AGE 以外にも、恒常性維持、発達、炎症、そして糖尿病やアルツハイマー病などの特定の疾患に関与する他の分子と相互作用します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする多くの選択的スプライシング転写バリエーションや、タンパク質をコードしないバリエーションが報告されています (PMID:18089847)。[RefSeq 提供、2011年5月]

## 研究分野

-

## 画像データ



A431 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを RAGE ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。